

埼玉介護アカデミーの実務者研修の魅力

魅力1 eラーニングシステムを導入

パソコン、スマートフォン、タブレットなど、受講生が普段使用しているツールでどこでも自分の好きな時間に学習できます。システムへのアクセス、操作も簡単です。eラーニングであれば、課題の発送・受け取りなどの手間も省くことができ、効率的に学習を進められます。

魅力2 現場経験豊富なベテラン講師が指導

介護福祉士・看護師等の資格を持ち、現場の第一線で活躍する講師が実践に即した指導を行います。介護経験が短い方にも、理解度に応じてわかりやすくレクチャーいたします。現場経験に基づいた実践的な介護技術のポイントを具体的にお伝えします。

魅力3 介護福祉士受験にも繋がるカリキュラム

埼玉介護アカデミーでは、幅広いカリキュラムを、ポイントをおさえた学びやすい学習スタイルで実施しています。専門性の高い内容は介護福祉士受験にも役立つカリキュラムとなっています。

魅力4 お持ちの資格により受講科目と受講料の負担を軽減

埼玉介護アカデミーの実務者研修は、お持ちの資格により受講科目が免除され、その分受講料もお安くになります。今までのキャリアを活かしてご受講することができるのが魅力です。

実務者研修 Q&A

Q 他の学校よりも受講料が安いのはなぜですか?

A 自社運営のデイサービスの研修室を使っているため場所代がかからないからです。

Q 定員はありますか?

A あります。定員は20名です。お早めのお申し込みをお願いしています。

Q 介護の実務経験がなくても受講はできますか?

A 未経験でも受講可能です。経験豊富な講師陣が丁寧に指導しますので安心ください。

Q 急に欠席をした場合も大丈夫ですか?

A 大丈夫です。履修できなかった科目があれば、翌月のコース以降で振り替え受講できます(無料)。

受講費用

過程	受講費用(税別)・テキスト代含む
無資格の方	120,000円
ホームヘルパー3級修了の方	100,000円
介護職員初任者研修修了の方	90,000円
ホームヘルパー2級修了の方	90,000円
ホームヘルパー1級修了の方	50,000円
介護職員基礎研修修了の方	30,000円

お申し込みから受講開始まで

お申込み

専用の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、「資格者証のコピー」(有資格者の方)を添付して郵送にて下記住所へお送りください。

〒347-0067 埼玉県加須市向川岸町7-37(プリマヴェーラかぞ210号)

受講料のお支払い

現金 銀行振込

※分割(金利・手数料なし)もご用意しています。

受講開始

テキストをご自宅へ郵送いたします。
スクーリング(通学)初日までにテキストを見ながら自宅学習(eラーニング)を進めていただきます。

まずはお電話にて、お問い合わせください。

埼玉介護アカデミー
<http://i-k-m.com/>

☎0480-48-6128
受付時間
10:00~18:00

介護福祉士実務者研修

埼玉介護アカデミー

実務経験
+
3年

実務者
研修修了

介護福祉士
受験



実務者研修とは



「実務者研修」では、より質の高い介護サービスを提供するための実践的な知識と技術の習得を目的とした授業を行います。介護職員として働くうえで必要な介護過程の展開や認知症等について学ぶことができ、介護の専門家として生涯働き続けるためのスキルを磨くことができます。

ポイント1 実務者研修修了が義務化されました

「介護福祉士国家試験」の受験資格要件として、「3年以上の実務経験」+「実務者研修の修了」が義務化されました。※実技試験は実施されません。

[改正]平成28年度国家試験より

介護福祉士国家試験 ▶ 筆記試験
受験資格 実務経験3年以上 + 実務者研修修了

ポイント2 保有資格によって科目免除があります

未経験の方でも受講頂けますが、現在お持ちの資格によって科目免除があり、カリキュラム・受講時間数が異なります。

保有資格	受講時間
介護職員基礎研修	50時間
ホームヘルパー1級	95時間
ホームヘルパー2級・介護職員初任者研修	320時間
ホームヘルパー3級	420時間
無資格	450時間

ポイント3 より専門的な知識・技術の習得ができます

これから介護のお仕事を始められる方も、介護福祉士を目指して実務経験を積んでいる方も、幅広い知識と技術を学ぶなら実務者研修が最適です。



実務者研修を受講するメリット

- メリット1 介護福祉士の受験要件を満たせる
- メリット2 サービス提供責任者になれる
- メリット3 たん吸引と経管栄養が学べる

平成28年度介護福祉士国家試験より、実務者研修の修了が必須になりました。受験年度の12月末までに修了が必要であるため、少しでも早めの受講開始をお勧めします。

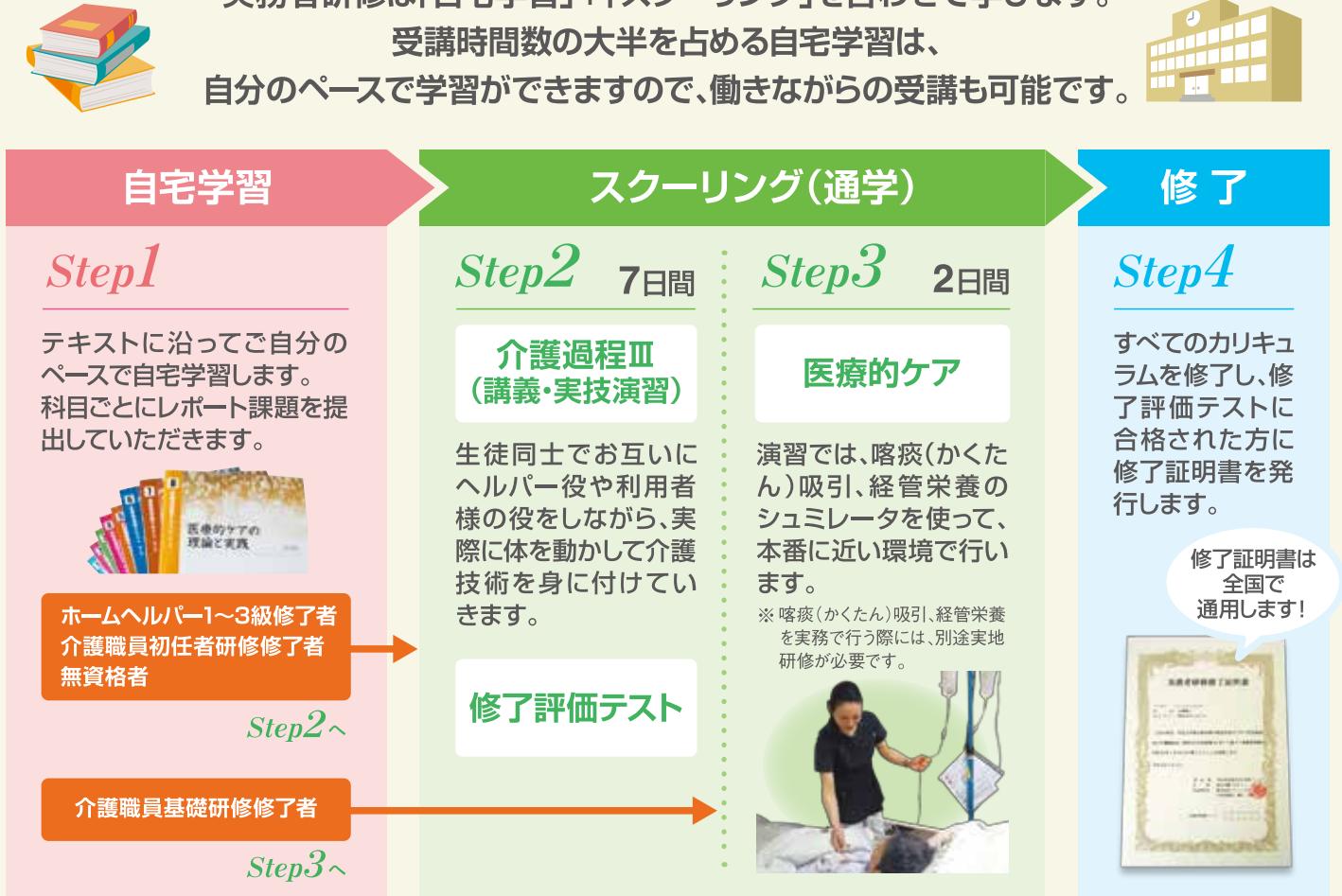
訪問介護事業所で必ず配置される「サービス提供責任者」になるためには、実務者研修の修了か介護福祉士の資格が必要となります。

※ 平成25年4月より「ホームヘルパー2級を修了し3年以上の実務経験を経てサービス提供責任者」として認定された方は、訪問介護事業所に配置しても介護報酬(介護事務所の売上)から10%もの減額があるため、実務者研修の修了者は現場からの引き合いも高いといえます。

「たん吸引」や「経管栄養」の処置は原則、医師・看護師のみが認められていましたが、現在は、実務者研修を修了し、お勤め先等の指定事業所内の実地研修を受けることにより、介護職員の方も処置ができるようになりました。

学習開始から修了までの流れ

実務者研修は「自宅学習」+「スクーリング」を合わせて学びます。
受講時間数の大半を占める自宅学習は、自分のペースで学習ができますので、働きながらの受講も可能です。



保有資格別カリキュラム

カリキュラム、受講時間数及び修了までに必要な期間は、保有資格によって異なります。
なお、ホームヘルパー3級修了者・無資格者コースでは、修了までに要する期間は6ヶ月となります。

スクーリング	受講コース	時間数	無資格者	ホームヘルパー3級修了者					
				介護職員初任者研修修了者	ホームヘルパー2級修了者	ホームヘルパー1級修了者	介護職員基礎研修修了者		
	介護過程III	45	●	●	●	●	●	●	—
	医療的ケア・演習	14	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●
	通学日数			9日間	9日間	9日間	9日間	9日間	2日間
自宅学習	人間の尊厳と自立	5	●	—	—	—	—	—	—
	社会の理解I	5	●●	—	—	—	—	—	—
	社会の理解II	30	●●	●●	●●	●●	●●	—	—
	介護の基本I	10	●●	●●	—	—	—	—	—
	介護の基本II	20	●●	●●	●●	—	—	—	—
	コミュニケーション技術	20	●●	●●	●●	●●	—	—	—
	生活支援技術I	20	●●	—	—	—	—	—	—
	生活支援技術II	30	●●	●●	—	—	—	—	—
	介護過程I	20	●●	●●	—	—	—	—	—
	介護過程II	25	●●	●●	●●	●●	—	—	—
	発達と老化の理解I	10	●●	●●	●●	●●	—	—	—
	発達と老化の理解II	20	●●	●●	●●	●●	—	—	—
	認知症の理解I	10	●●	●●	—	●●	—	—	—
	認知症の理解II	20	●●	●●	●●	●●	—	—	—
	障害の理解I	10	●●	●●	—	●●	—	—	—
	障害の理解II	20	●●	●●	●●	●●	—	—	—
	こころとからだのしくみI	20	●●	●●	—	—	—	—	—
	こころとからだのしくみII	60	●●	●●	●●	●●	—	—	—
	医療的ケア	50	●●	●●	●●	●●	●●	●●	—
	自宅学習科目数			19	16	10	11	1	1

スクーリング(通学)

介護過程III	1日目	介護過程の展開	介護過程の基礎知識と応用
	2日目		演習(事例を用いたグループワーク・ロールプレイ)
	3日目		演習(事例を用いたグループワーク・ロールプレイ)
	4日目		演習(事例を用いたグループワーク・ロールプレイ)
	5日目		演習(事例を用いたグループワーク・ロールプレイ)
	6日目	介護技術の評価	テキストの事例に基づいた介護技術の評価
	7日目	知識等の習得度の評価	試験実施、解説
医療的ケア	8日目	喀痰吸引	・喀痰吸引の基礎知識と実施手順の確認 ・シミュレータによる喀痰吸引の実技演習 (口腔、鼻腔、気管カニューレ内部を各5回以上) ・経管栄養の基礎知識
	9日目	経管栄養	・経管栄養の実施手順の確認 ・シミュレータによる経管栄養の実技演習 (胃ろうまたは腸ろう、経鼻経管栄養を各5回以上) ・急救蘇生法演習(1回以上)